

第1回 ブリッジ研究会

医療×労働
職場
の多様性の構築

ブリッジ 第1回研究会

胃がんとともに働く

2017. 11. 23 (木・祝) 13:30~16:30

ウィンクあいち1006会議室

昨年2月に厚生労働省より「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」が発表されました。今まで医療の側で議論されることの多かった「がんと就労」の問題は、実際に労働の現場でどのように治療と共にある労働者を受け入れるのかを検討するフェーズに移ってきたと言えます。つまり今こそ医療従事者と企業関係者が垣根を越えて情報や問題を共有し、多様性に富む労働環境を構築することが求められているのです。

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジでは、各領域をつなぐ場を設け、各回1テーマで専門の立場からのレクチャーと会場のディスカッションで構成する研究会をスタートします。さまざまな立場からの発信で場が活性化し、議論が深まり、具体性のある方策を共に見出していくコミュニティとして発展することを願っています。

- 対象 医療関係者・企業関係者・両立支援関係者
- 料金 ブリッジ会員：無料 非会員：2,000円
※当日の入会も可能です
- 定員 40名
- 申込 <http://kokucheese.com/event/index/488808/>
※ブリッジHPからもリンクします [仕事 治療 ブリッジ](#)
- 主催 一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ
- 後援 愛知県、名古屋市、名古屋市医師会

第1回

2017.11.23

胃がん

① 胃がんの基礎知識



門脇 重憲 かどわき しげのり

愛知県がんセンター中央病院 薬物療法部 医長

- 【略歴】
- | | |
|--------|---------------------------|
| H11年4月 | 三重大学医学部付属病院 第2内科 (血液腫瘍内科) |
| H12年7月 | 松阪中央総合病院 内科医員 |
| H14年7月 | 鈴鹿中央総合病院 内科医員 |
| H16年3月 | 三重大学医学部付属病院 消化器肝臓内科 |
| H18年4月 | 国立がん研究センター東病院 消化管内科 |
| H21年4月 | 埼玉県立がんセンター 消化器内科 |
| H24年4月 | 愛知県がんセンター 薬物療法科 |

【メッセージ】

がん薬物療法は着実に進歩し、治療成績も向上しております。副作用に対する支持療法やがんの症状に対する緩和治療を積極的に行うことにより、生活の質を維持しつつ外来で治療を続けることも可能になっております。このように仕事と就労生活の両立も可能となっている一方で、事業者、患者さん、医療従事者の相互理解や就業条件も含めた就労環境が十分とはいえない状況にあります。これまで患者さんの就労については気になりながらも積極的に取り組む機会がありませんでしたので、この会を通じて相互理解を深め就労環境の改善について議論できればと思います

② 胃がん体験者の就労での困りごとを知る

③ グループディスカッション&全体共有